

第6回 株式会社エフエム真岡 放送番組審議会議事録

1 開催概要

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書類による審議を実施。令和3年12月27日(月)までに審議資料を配布、令和4年1月21日(金)までに番組に対する意見等について返信を求めた結果、審議委員全5名から電子メールまたはFAXにて回答があった。

■出席委員(敬称略)

増山 明 (真岡商工会議所 専務理事)

小池知恵子 (真岡市総合政策部情報政策課 情報管理係長)

篠崎 勝美 (株式会社シノザキ楽器 代表取締役)

宇賀神久子 (株式会社アキヤマ観光 チーフカスタマーサービス)

上澤 宏行 (真岡青年会議所 前理事長)

2 議題

放送番組の審議

3 審議内容

① 審議番組『グッド・モーニング! MOKA』

放送時間：令和3年12月22日(水) 7:00~7:45

パーソナリティ：水越 恭子(みずこし きょうこ)

(委員) 天気情報、交通情報、シティ・インフォメーションなど、基本的な番組構成がある中で、聴く人を惹きつける話題を提供することは難しいと思いますが、今回は二十四節気の冬至に関する情報があり、普段の生活に結びつく、役に立つ話題がありました。また、パーソナリティとしてのスキルアップが可能な方であると思いました、これからも頑張ってください。

(事務局) 朝の情報番組は、コミュニティFMらしさを強調して、所謂、真岡市に関連する基本的でフレッシュな情報を提供することを中心に据えた番組構成としています。その中で、各パーソナリティが個性を出せるよう心掛けています。ちょっとしたコメントが、リスナーの琴線に触れるよう、これからも更なるスキルアップを目指します。

(委員) パーソナリティの声が、朝の番組にあっていてとても聞きやすい(スピードもとても聞きやすい)。窓から見える風景も、イメージできるほど説明が丁寧で、とても良かった。番組によっては、バックミュージックがかかっているかわからないときがあるが、このくらいの音量の方が良いと思う。服装指数、洗濯指数の情報も出典もきちんと説明していて、かつ具体的な洋服の説明も丁寧だった。冬至についても、いろいろな角度からの情報を提供していて、関心する内容もありリスナーに役立つ情報が提供できている。天気から自然に話題を広げている部分がとても良い。不審者情報を提供している点は、リスナーの安心安全な情報の提供として、警察からの情報があつたときは、今後も継続してほしい。市政こよみを広げる紙の雑音が入ってしまったのが耳障りだった。

(事務局) パーソナリティはどうしても、伝えよう伝えようとするあまり、やや早口になってしまう感があるが、水越パーソナリティは、メディア関係の経験が豊富で、かつ、時間帯や伝達する情報の種類によって、リズムや内容を使い分けられるレベルにあり、スタッフが提供する話題も適宜、咀嚼しながら放送して頂いている。

なお、市政こよみのページをめくる時に出るノイズは、配慮が必要だったと思います。その点は、今後の番組制作に反映させていきたいと思います。

(委員) 今回の水越さんの声と話し方はとても聞きやすくよかったです。話す間がながく、ゆったりなので、年配の方も聞きやすいかと思いました。内容も興味が湧くものでしたし。知らない事が知れて楽しく聞かせていただけました。また、不審者情報なども市民の方が注意できるので、これからも続けていただきたいし、防犯対策にもなります。曲の選曲も、わたしには、ド・ストライクです。これからも魅力ある放送をよろしく願いいたします。ゲストコーナーとかも増やすと楽しいですね。

(事務局) 火災情報や不審者情報などは、真岡市公式アプリから、常にタイムリーにピックアップさせていただいています。また、行方不明者の搜索や交通事故などの情報もできる限り、伝えるように心がけています。コミュニティFMの最大の利点である生放送の特性を生かし、今後も真岡市の「いま」を伝えていければと考えています。

(委員) 曲とパーソナリティのバランスが良く、聞いていて心地よかったです。全体的に天気情報や冬至の情報、自分の思っていることなど、内容が楽しくて良かったと思います。また、真岡市内の道路規制や渋滞情報など、車で聴く人には情報が得られますし、鉄道の情報も聞いていて、しっかりしているイメージが感じ取れました。全体的に喋りのトーンが一定で心地いい感じではありますが、楽しいイメージをもう少し持たせれば、もっと良くなるのかなと思いました。個人的な話も加えながら、声の浮き沈みもあった方が、業務的に聞こえないのかなと思います。パーソナリティの話に同感したり、そうだよね〜など、自分に近く楽しい存在であった方が、また聴きたいと思えるのかなと思いました。今回の放送は、真岡市役所にある「FMもおか」だから得られる情報が盛りだくさんでした。あとは、情報の途中に世間話的な話題があってもいいのか検討してみてもいいのかもしれないですね。いずれにしても安定度が増していると思いますので、FMもおかの皆様のより一層の活躍を楽しみにしています。

(事務局) ご指摘のとおり市役所に併設しているコミュニティFMならではの緊密さは、他局にはない我々の強みです。そのうえで、全体的にかしこまらず、あまり堅苦しくならないよう、心がけています。また、コミュニティFMの特性として、パーソナリティが身近な存在になれることが、情報の連鎖に繋がってきますので、今後も地域に寄り添える番組を目指していきます。

(委員) 冒頭でパーソナリティ視点での空の様子を伝えているのは、朝の番組として良い導入だと感じます。気象情報のコーナーでは、「気温などの数字や気象情報(注意報や警報)」と「パーソナリティの感想・肌感等」が混在しており、分かりづらい。まずは、前者(原稿)をある程度読み終えてから(感想)を話すべきだと思います。また、曲を流した後の曲紹介はCM明けではなく、流し終えた直後に行ってからCMに入った方がいい。あ

るいは曲を流す前に紹介するだけでも充分かもしれないです。交通情報は同じ内容を 2 回ずつ繰り返しているののでわかりやすいです。「最新の天気予報・交通情報は真岡市公式アプリやいちごチャンネルでもご確認できますので是非そちらもあわせてご利用ください」などと言うと親切かもしれません。また、特にコロナ禍でイベントの中止や変更などが多い時期でもあるので「このイベントの詳細や最新情報は真岡市のHPや真岡鉄道のHPでご参照ください」なども補足した方が良いかと思います。

(事務局) ご指摘のとおり「リアルなデータの情報」とパーソナリティの「肌感」は、流れの中で、分かりやすく伝えることが必要と感じますので改善していきます。また、各種情報は「真岡市HPや公式アプリ」等へ誘導できるよう意識していますが、再度徹底していきたいと思います。

② 放送番組審議会の次回開催について

(事務局) 次回の審議会は、令和4年4月12日(火)、14:00～

場所は、エフエム真岡会議室か市役所の会議室をお借りして開催予定。

(委員) 審議委員全員に書面にて連絡済。

6 審議機関の答申又は意見の概要の公表

① 自社ホームページに掲載 (<https://www.fm-moka874.co.jp/>)